

まほろば 秦野 通信

令和6年1月5日

タイトル	明治時代から秦野で続く 子どもが中心の珍しい伝統行事「石売り」
When (いつ)	<small>あずまちょう</small> 【東町地区】 1月 8日 (月曜日・祝日) 13:00集合 1月13日 (土曜日) 13:00集合 1月14日 (日曜日) 14:00集合 <small>かいどちょう</small> 【開戸町地区】 1月14日 (日曜日) 16:30~18:30
Where (どこで)	<small>たけ</small> 嶽神社 (所在地: 秦野市西大竹281)
Who (だれが)	西大竹の東町地区・開戸町地区の小学生
What (なにを)	明治時代から続く小正月の伝統行事「石売り」を開催します。 ※今回、開戸町はお札売りのみ実施します。
How (どのように)	<p>明治中ごろから行われていたとされる、道祖神の石を売る全国的にも珍しい行事です。</p> <p>毎年1月14日のどんど焼きの前に、地区の小学6年生がリーダーとなり、リヤカーで正月のお飾りなどを集めるとともに、道祖神の石やお札、おでんを各家庭に売り歩きます。</p> <p>また、東町地区では、お札を買ってくれた方に小豆飯が入ったおひねりを渡します。</p> <p>なお、販売した道祖神の石は、どんど焼きが終わった後、買ってくれた家に取りに行って、元の場所に戻します。</p>
Why (なぜ)	この石を買うと、子どもに病気や災いが起きないとされています。
過去の実績	・毎年小正月 (1月15日前後) に行われます。 ・今回は、5年ぶりの開催になります。
問い合わせ	生涯学習課 文化財・市史担当: 浦野 電話: 0463 (87) 9581

